

向こう3か月の 天候の見通しについて

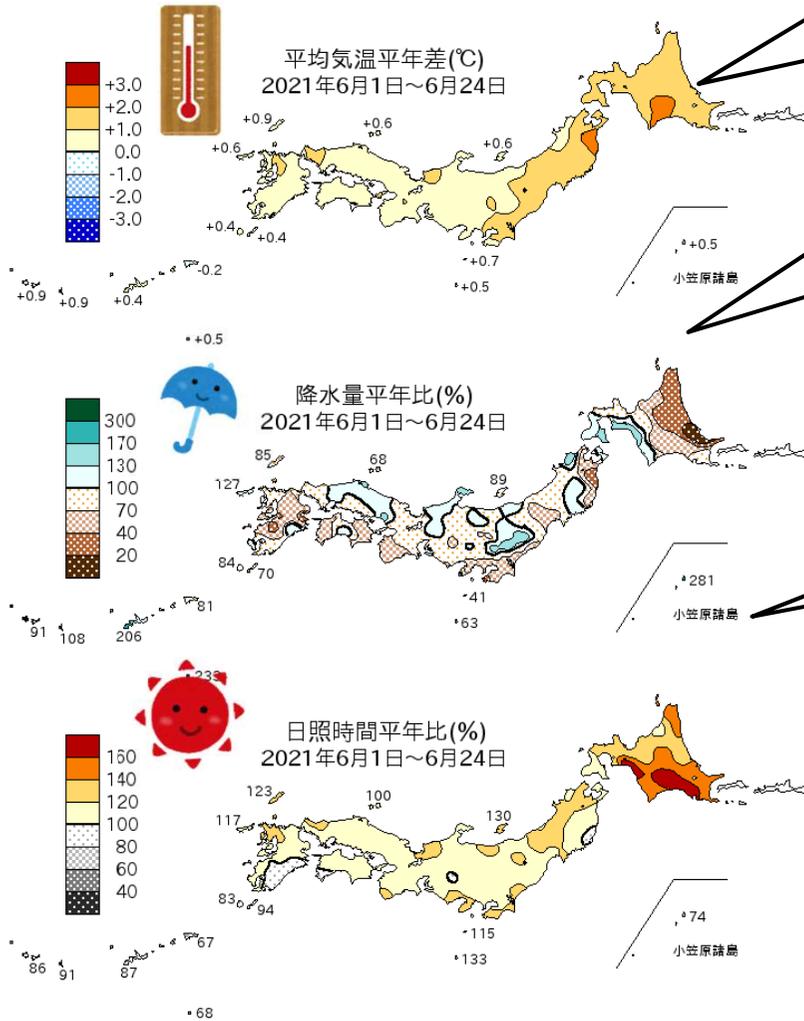
令和3年度 久慈川・那珂川洪水予報業務に関する説明会

令和3年7月1日

水戸地方気象台

6月の天候経過 (実況) 6月1日~24日

平年差 (比) 分布図



●全国的に高温

梅雨前線が本州の南海上の陸地から離れて停滞したため、晴れの日が多かったため高温となった。

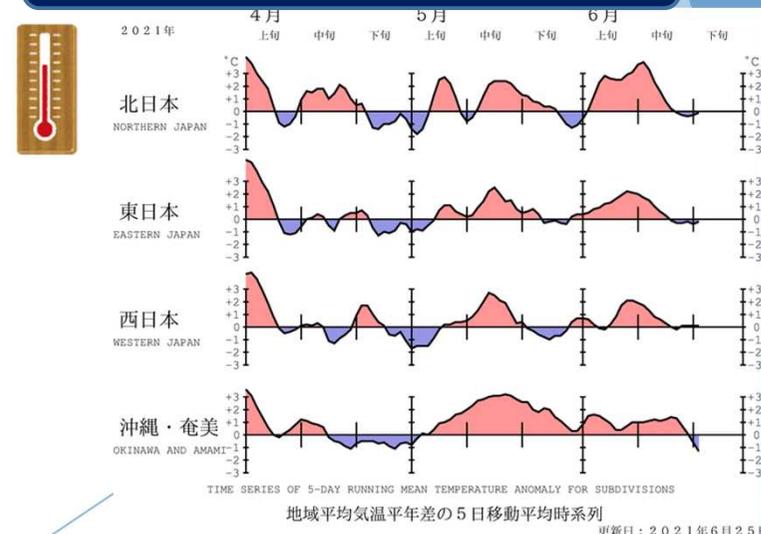
●ほぼ全国的に降水量は平年を下回った

梅雨前線が本州の南海上の陸地から離れて停滞したため、晴れの日が多く、降水量が平年を下回ったところが多かった。梅雨前線の影響を受けた沖縄本島地方では平年の2倍を上回った。

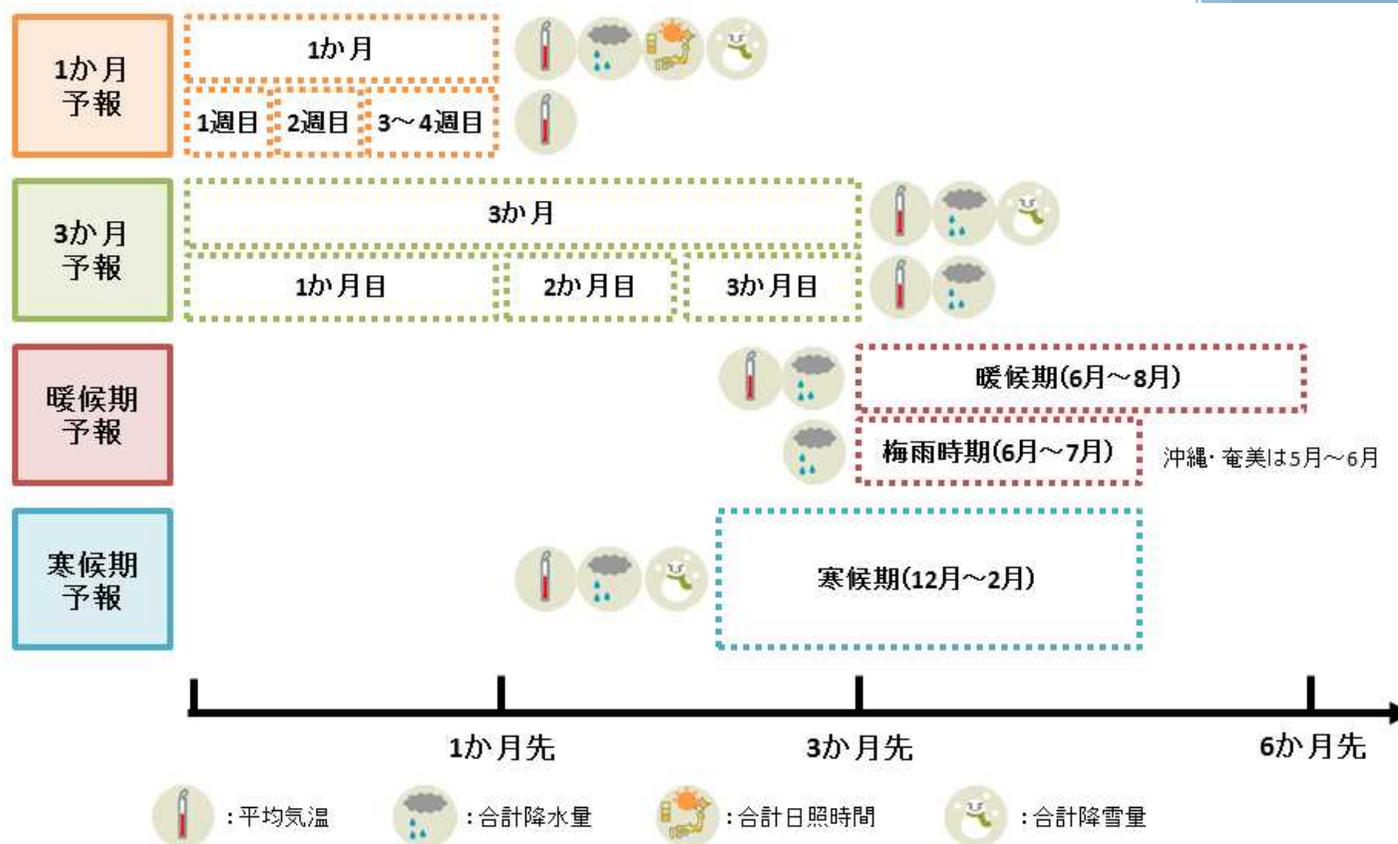
●北日本・東日本で多照、九州南部地方以南で寡照

梅雨前線が本州の南海上の陸地から離れて停滞したため、晴れの日が多く、日照時間は平年を上回ったところが多かった。

地域平均気温平年差時系列



季節予報の種類と内容



季節予報の種類と内容

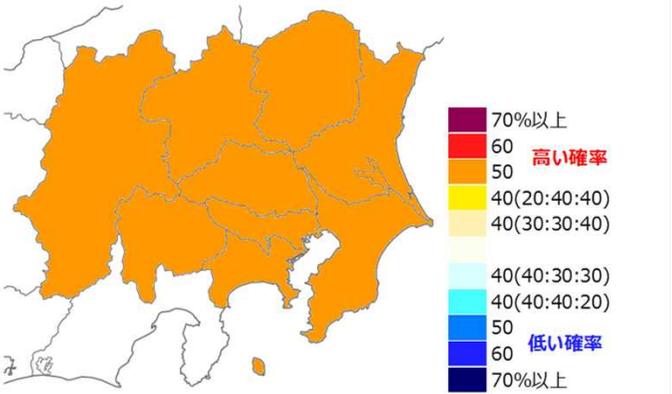
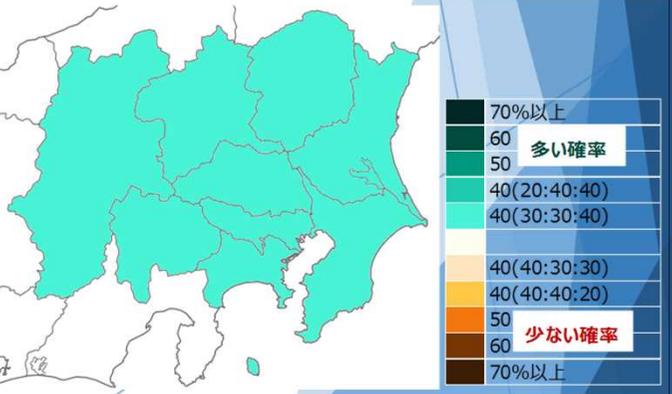
種類	予報する期間	発表日時	予報する要素	予測手法
1か月予報	発表日翌々日から1か月	毎週木曜日 14時30分	1か月平均気温、第1週・第2週・第3~4週平均気温、1か月合計降水量、1か月合計日照時間、日本海側の1か月合計降雪量(注1)	数値予報
3か月予報	発表月翌月から3か月	毎月25日頃 14時	3か月平均気温、3か月合計降水量、月ごとの平均気温、月ごとの合計降水量、日本海側の3か月合計降雪量(注2)	数値予報、統計的手法
暖候期予報	夏(6月~8月)(注3)	毎年2月25日頃 14時	夏の平均気温、夏の合計降水量、梅雨時期(6月~7月、沖縄・奄美は5月~6月)の合計降水量	数値予報、統計的手法
寒候期予報	冬(12~2月)(注4)	毎年9月25日頃 14時	冬の平均気温、冬の合計降水量、日本海側の冬の合計降雪量	数値予報、統計的手法

向こう3か月の天候の見通し (関東甲信地方 7~9月)

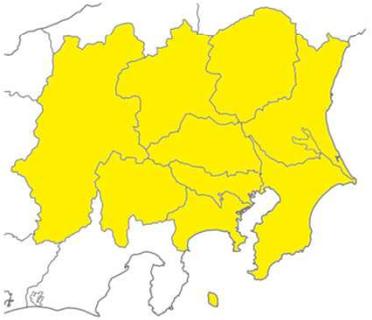
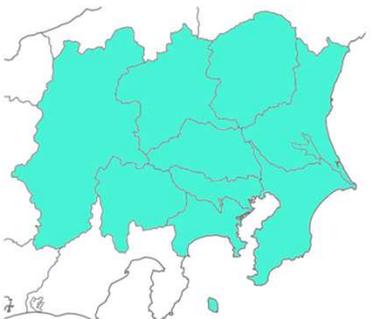
予報のポイント

- 向こう3か月の気温は、暖かい空気に覆われやすい時期があるため、高いでしょう。
- 向こう3か月の降水量は、ほぼ平年並の見込みです。

3か月の平均気温・降水量

	 平均気温（3か月） 7~9月	 降水量（3か月） 7~9月
関東甲信地方	低 20 並 30 高 50 高い見込み	少 30 並 30 多 40 ほぼ平年並の見込み
 数値は予想される 出現確率です		

月別の天候、月別の平均気温・降水量 (関東甲信地方 7~9月)

	7月	8月	9月	
月別の天候 (関東甲信地方)	期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	平年と同様に晴れの日が多い見込みです。	天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。	
	平均気温 7月	平均気温 8月	平均気温 9月	
関東甲信地方	低 30 並 30 高 40 ほぼ平年並の見込み	低 20 並 40 高 40 平年並か高い見込み	低 20 並 40 高 40 平年並か高い見込み	凡例
  <p>数値は予想される出現確率です</p>				<ul style="list-style-type: none"> 70%以上 60 高い確率 50 40(20:40:40) 40(30:30:40) 40(40:30:30) 40(40:40:20) 50 60 低い確率 70%以上
	降水量 7月	降水量 8月	降水量 9月	凡例
	関東甲信地方	少 30 並 40 多 30 ほぼ平年並の見込み	少 30 並 30 多 40 ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30 ほぼ平年並の見込み
  <p>数値は予想される出現確率です</p>				

前回予報からの変更点

最新の予報資料では、8月は太平洋高気圧が平年より北へ張り出す傾向が強まって、関東甲信地方では太平洋高気圧に覆われやすくなったため、高温側に修正しています。

予想される海洋と大気の特徴 (7月~9月)

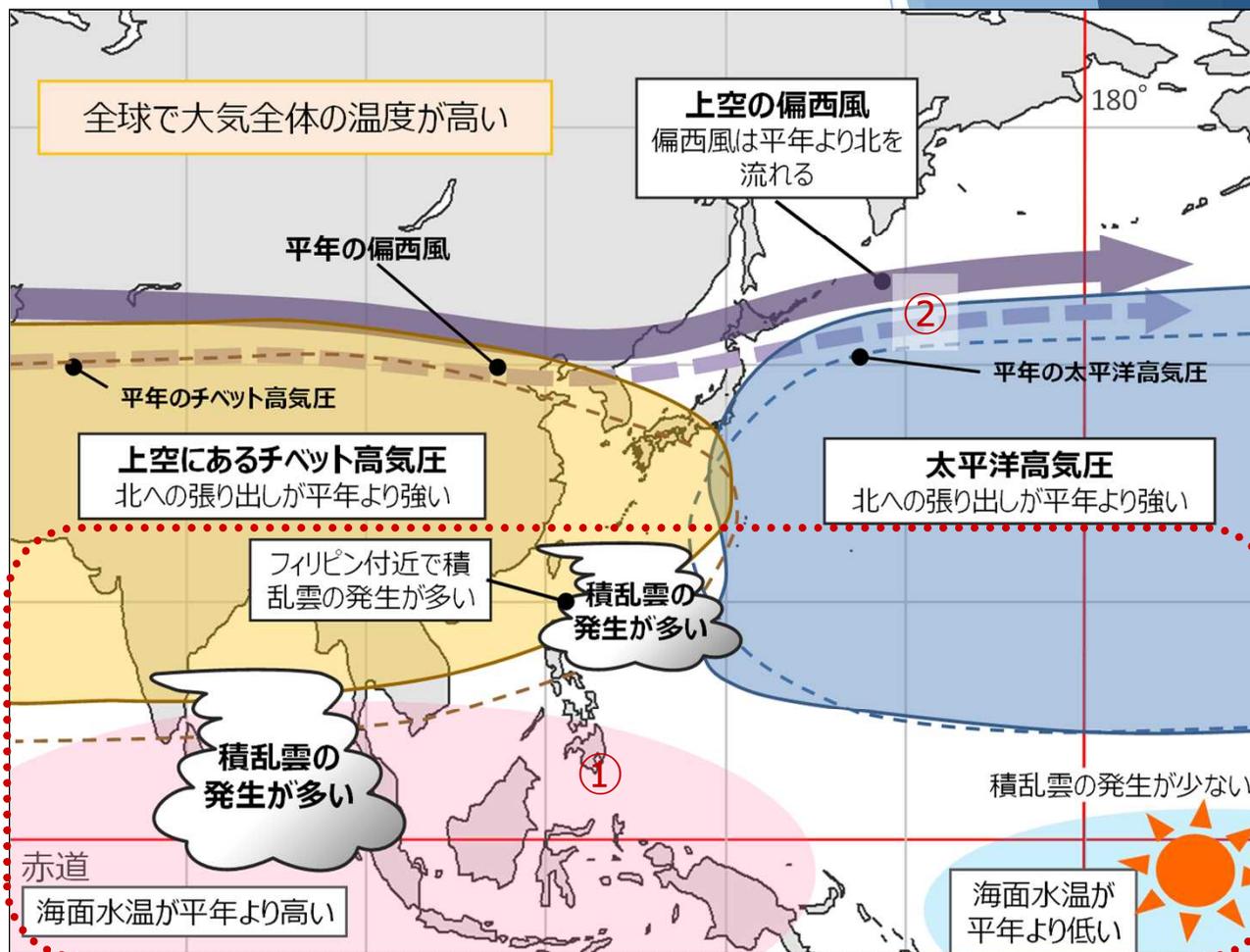
地球温暖化の影響等により、全球で
大気全体の温度が高いでしょう。

① 予報期間中は、海面水温は
インド洋から太平洋熱帯域西
部で高い一方、太平洋赤道
域中部では低い見込みです。
積乱雲の発生は、インド洋から
フィリピン付近で多く、太平
洋中部では少ないでしょう。

② 上空の偏西風は、期間の後
半を中心に平年より北寄りの
位置を流れるでしょう。太平洋
高気圧は北への張り出しが平
年より強いでしょう。

全国的に暖かい空気に覆われや
すく、気温は平年より高い見込
みです。

上の①~②は、
右図中の①~②に対応した説明文です。



数値予報結果をもとにまとめた予想される海洋と大気の特徴 (7~9月)

注：この図は盛夏期 (8月) を主にイメージしています。